

# 市場拡大策による薬用植物国産化への道

「SDGs官民連携プラットフォーム  
企業版ふるさと納税分科会」様

公益社団法人 東京生薬協会会長

(株)龍角散 代表取締役社長

藤井隆太

# ご質問内容と回答

- 寄付を決定した根拠
  - 需要創造 → 調達増 → 工程の延長 → 当然のコスト負担
- 寄付へ繋がりやすい自治体からの事業説明
  - 事業説明に加えて地元の熱意、ヤル気
- 企業との面談等で必要な情報や資料
  - 面談に加え、農家さんとの真摯な意見交換、信頼関係醸成

# 薬用植物原料の調達に於ける問題点

- 調達量の大半(市場計約7割)を輸入に頼る実態
- 中国国内での需要増、輸出量減少
- 自然環境悪化による生産量減少、品質劣化
- 価格高騰
- カントリーリスク



安定的な調達が困難になりつつある現状

メーカーにとっては一品目でも調達できなければ生産不能へ

# 国内栽培に関する課題と対策

## 栽培技術の育成

公益法人⇔地方自治体との連携協定による栽培指導  
得られた栽培技術、経験を一般農家さんへ展開

## コスト増

予想された将来のコスト増に対応

生産現場との連携で農薬他検査の削減、品質向上

## 業界内での根強い反対意見

需要の創造で克服

# 市場創造による問題解決

- 最もハードルの高いカテゴリー(低価格製品)への導入
- カミツレ(カモミール)の喉飴への配合
- 国産化原料である点を訴求
- ブランドイメージの醸成、販売実績向上



需要増による農家さんの目的意識醸成

事実上の買い取り保障による生産促進

メーカーによる当然のコスト負担→企業版ふるさと納税

# ご質問内容と回答

- 寄付を決定した根拠
  - 需要創造 → 調達増 → 工程の延長 → 当然のコスト負担
- 寄付へ繋がりやすい自治体からの事業説明
  - 事業説明に加えて地元の熱意、ヤル気
- 企業との面談等で必要な情報や資料
  - 面談に加え、農家さんとの真摯な意見交換、信頼関係醸成

# 発祥の地、秋田での生薬栽培

